

呉医療センターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

① 該当者	2015年 1月 1日～ 2025年 12月 31日の期間に当院にて急性胆嚢炎と診断され、治療を受けた患者さん			
② 研究課題名	急性胆嚢炎治療におけるP2Y12阻害剤の影響			
③ 実施予定期間	2026年 2月 ～ 2027年 3月			
④ 実施機関	国立病院機構呉医療センター			
⑤ 研究代表者	氏名	谷峰 直樹	所属	外
⑥ 当院の研究責任者	氏名	同上	所属	同上
⑦ 使用する試料・情報	収集する診療情報は下記の通りです。 年齢、性別、診断(胆管炎の有無)、入院日、退院日、治療介入(抗生剤加療、ドレナージ、ERCP、手術加療)、胆のう炎重症度、意識レベル、血圧、体重、身長、血液検査所見(白血球数、ヘモグロビン、血小板数、CRP、T-bil、PT 活性、Alb、Cr、PaO2)CT 所見、併存症情報(Charison comorbidity index)、麻酔評価(ASA-PS)、手術術式、手術所見、病理結果、治療転機、偶発がんの有無、抗血栓薬処方および治療対象疾患情報 ※上記診療情報は、研究終了後5年間もしくは、研究結果の公表後3年間のいずれか長い期間まで厳重に保管され、その後適切な方法で破棄されます。 診療情報は当院の研究担当者が情報を取り扱い適切に保管します。			
⑧ 目的	急性胆嚢炎治療における抗血栓薬(特にP2Y12阻害剤)の休薬・継続が治療経過に与える影響を、当院の過去症例を用いて検討します。			
⑨ 方法	急性胆嚢炎治療症例を保存的加療群、手術加療群にわけ、P2Y12阻害薬およびその他の抗血栓治療の有無による治療成績を解析します。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2026年 2月 9日		
	院長承認日	2026年 2月 9日		
⑪公表	個人情報保護は確保したうえで、研究成果を学会や医学論文などに発表することがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は一切使用しません。			
⑬知的財産権	将来、この研究の成果が得られ、知的財産権が生じる可能性もありますが、その権利は研究者もしくは所属する研究機関に帰属します。			
⑭利益相反	本研究では、利害の衝突は一切生じません。			
⑮問い合わせ	連絡先	谷峰 直樹	電話	0823-22-3111(代表)
	国立病院機構呉医療センター 外科			

呉医療センター院長